

九鬼山 4/20 記録

2025.4.25

- ・日 時 2025年4月20日(日) 富士急線禾生駅 9:00 集合、JR 中央線猿橋駅 16:15 解散
- ・参加者 小野さん、塚原さん、眞島さん、宮崎先生、室岡、計5名
- ・タイム 禾生駅9:17→登山口 9:35→久美山 11:14/238:52→九鬼山 11:30/12:00→田野倉駅分岐 13:00
→馬立山 14:00→御前山 14:53/15:00→登山口 16:00→猿橋駅 16:15 実動約 6時間 16km
- ・概 要 禾生駅は気温 19℃薄曇り。広場もない無人駅だが九鬼山に登るグループが各時刻の列車に 10 人くらいずつ降りた。駐車場を借りて準備体操などをして出発した。国道を 15 分程歩いて橋を渡り、水道橋の下を潜って登山道に入った。杉や桧の中の道を急登し、1 時間程で緩やかな雑木林の尾根に出た。桜の花と若葉の森の中の道を 30 分程登って久美山 (954m)に着き、小休止した後 10 分程で九鬼山に到着した。九鬼山の山頂は西と北の眺望が開けて大菩薩嶺などがよく見えたが、狭い山頂のコンクリートのベンチ 5 つが満席という込み方だった。ちょうどベンチが 2 つ空き、ここでお昼にした。

九鬼山頂からは木々の新芽の薄黄色の中に桜の薄桃色が点々と見える雑木林山を見つつ急な下り坂を下り、植林杉の緩やかな尾根の後、急斜面を斜めにへつる道を下り田野倉駅分岐に着いた。昔の峠だった切り通しまで下り、1 時間ほど登って馬立山に着いた。

馬立山の山頂下からは山火事の焼け跡が続き、落ち葉が焼けて地肌が現れ、火の勢いが強かったところでは赤松が立ち枯れ、時に焦げた匂いがした。焼け跡の尾根を 1 時間ほど歩き御前山の岩山で小休止し、踏み跡に近い登山道を下って神楽山との分岐を左折し急阪を 1 時間ほど下り、猿橋駅に着いて解散した。今回も長い下り道だった。

ヒトリシズカ

大月駅

猿橋駅

神楽山

御前山

馬立山

分岐

九鬼山

久美山

水道橋

禾生駅

マムシグサ

御前山登り

焼けた木々

馬立山下り

九鬼山

禾生駅前

水道橋

久美山の桜

久美山から富士山